

自分らしい生き方、働き方を探して

～働く女性たちの座談会～

さまざまな分野や立場で、秋田市内で働いている女性3名をお迎えし、女性として働くことや生きがいなどについてお話を伺いました！
生き方や働き方、日々のヒントがたくさんありますよ！



Members

(左から)
ルイーダリレーション株式会社
取締役副社長 松山 美幸さん

株式会社北都銀行 川元支店
支店長 三田村 ちあきさん

秋田海陸運送株式会社 物流課
通関チーム主任 鈴木 幸恵さん

仕事と生活の両立について、 工夫や心がけていることはありますか？

三田村さん 私はオンオフの切り替えがずっとできなくて、帰ってからも仕事のことを考えがちだったのですが、これだと体も壊すし後輩の模範にならないなど。支店長になってから「切り替えた方が楽しくできる」と思うようになり、楽しいことを考えるように意識しています。

鈴木さん 私も仕事とプライベートをなるべくきっちり分けるように心がけています。趣味のランニングを始めてから様々な職業の方と接する機会が増えたのですが、その方たちは仕事も趣味も思いっきり楽しんでいる方が多くて、キラキラ輝いて見えたんですね。私もそのようにメリハリをつけるようにしたら、仕事にも遊びにも集中できるようになりました。

松山さん 私は好きなことを仕事にしているので、切り替えという意識はほぼなくて、楽しいからやりたいときにやろうというスタンスなんです。それでもオーバーワークになることがありますので、「無理をしないこと」「人に助けを求めること」を心がけて、自分がいなくても回るように「仕事上のマニュアル」を作っています。ママ友さんとも情報を共有して、お互いに手助けしようと考えています。

そのモチベーションはなんですか？

鈴木さん やっぱり生活が充実していて初めて仕事も充実しますし、仕事が充実していると生活でも気兼ねなく遊べるので、そのバランスをうまく取りたいということですね。あとはとにかく私生活でやりたいことは全部やりたい！というのがモチベーションに

なっていると思います。

松山さん “自分の働く姿を子どもたちに見せることができる”ということです。会社を興して働くようになってからは、子どもたちから「どういう仕事してるの？」など質問がくるようになって。私が楽しそうにしていれば、子どもたちも興味を持つということが分かりました。

どんな時にやりがいを感じますか？

三田村さん やはり支店全員の力で成果を出したときでしょうか。そういうときは「飲みに行こう！」と盛り上がります(笑)。あとは一緒に働いていた後輩が管理職になると嬉しいですね。後輩のためにも私が大変に見えないように気をつけていますし、後輩とは悩みを共有しています。

鈴木さん 自分には輸出入する品目すべての知識があるわけではないので、申告時に悩むことがあるんですね。品目が多いと作業も大変ですし、お客様と何度もやりとりしていくうちにストレスになることもあります。そこを乗り越えてお客様から「ありがとう！」と言ってもらえたときに、すごくやりがいを感じます。さらに、許可になった商品が実際にスーパーで売られているのを見ると、私も秋田の経済に貢献できたなってテンションが上がります(笑)

今までのキャリアの中で大変なことや、くじけそうになったことはありますか？それをどう乗り越えましたか？

三田村さん 以前は「自分はまだまだなのに支店長になったん

じゃないか」としよっちゅうくじけてましたね。部下の半分以上は銀行員としての先輩です。あるとき部下から「言いたいことを言っても大丈夫ですよ」と言われ、それからは経験値に頼って相談させてもらうこともあります。家庭では、私の母親に子どもたちのお迎えをお願いしたり、家事は夫のサポートで乗り越えられています。夫は私に「一つのことをやり遂げて欲しい」という思いがあるようで、私が思った以上に家事に参加してもらっていますね。

松山さん 今思うとひとえに自分の未熟さだと思うんですけど、早くに結婚して子どもが小さかった頃は、職場の方が「早く帰らない」と言ってくださっても、「まだできるので大丈夫です」と答えていたことも(笑)。女性だからと負けたくない！という思いや、仕事量を減らされて評価されることに納得がいけないと感じることもありました。そういうこともあって、起業した方が自分のペースでできるのではと思うようになりました。



女性ならではの視点で取り組んでいることや ご自身の強みはありますか？

三田村さん 全国支店長会の集まりで、支店内の全員と会話することの大切さを学びました。支店内の面接では仕事だけでなくプライベートの話もしていますし、お昼も何人かと一緒に食べて話を聞いていますね。

松山さん これから事業を拡大するにあたって女性の力を借りたいので、隙間時間をスムーズに活用できる方法を常に考えています。成果に対してしっかりと中身が評価されるような制度づくりをしていきたいですね。さらには、場所を選ばない働き方へ柔軟に対応できるような体制づくりも。そういう部分でやりがいを見つけてもらえるような社風にしていきたいです。

リフレッシュ法はありますか？

三田村さん 土日は子どもたちのスポ少の応援で声を出して発散しています。スポ少は大変なイメージがあると思いますが、私は

「ここは楽しむ場にしよう！」と決めて一日を過ごして、「楽しかった！」と思うようにしてるうちに、本当に楽しくなってきたんです。今年の夏は子どもと甲子園まで野球観戦に行ってきたのですが、当行の「ワークライフバランス休暇」という制度を利用しました。

鈴木さん 私はお店で美味しいものを食べると家でも作ってみたいくなりますし、料理をしていると没頭できるんですね。あと時間があれば絵画も楽しんでいます。でも一番はランニングですね。モヤモヤしながら走り始めることがあっても、走っているうちにだんだん頭の中がクリアになってきて、最終的にはとてもスッキリするんです。



今後の展望や目標を教えてください

三田村さん 働きやすい職場にしていきたいので、まずは自分でできることは率先してやって、周りに手を貸していけるようになりたいです。実は介護をしていることなど、自分の状況を言い出せない方もまだまだたくさんいると思うので、話しやすさを重視していきたいですね。支店内の全員としっかり言葉のキャッチボールをして、支店全体のチームワーク向上に努めたいと思っています。

鈴木さん 入社以来10年間通関チームなので、通関についてはスペシャリストですが、他部門の知識がまだまだ浅いので、会社全体を俯瞰で見られるゼネラリストになりたいです。お客様に他部門のことを聞かれたときでも、自分で対応できるぐらいの知識をこれから身につけていきたいですね。

松山さん 子育てや介護に忙しい人でも、自分らしくいきいきと柔軟に働くことを応援する場づくり、いわばプラットフォームのように会社を育てていくことが目標です。起業に対して不安を持っていたりとか、ましてや子どもを産んで主婦で…となると、自分らしく活動することは時にハードルが高いと思うんですね。でもやってみたら意外とできるかも！と気楽に考えてもらって、自分らしい働き方や生き方をぜひ皆さんに見つけて欲しいなと思っています。



三田村さん
プロフィール

〈仕事の1日〉
6:00 起床・朝食
8:00 出社・メールチェック
8:30 ミーティング・朝礼
9:00 開店・事務・接客
10:00 外訪問
11:30 交代で昼食
12:30 来客対応・事務
14:00 外訪問
16:00 内部管理・事務
18:30 退社
19:30 夕食
23:00 就寝

5年前に管理職に昇進し、男性1名、女性6名の北都銀行川元支店の支店長を務める。支店長としては2店舗目となる。モットーは「何事も経験」。秋田市出身

独学で学んでいた英語力を生かせる仕事に就きたいと、主に貨物の輸出入申告を行う「通関士」に。社員194名中女性は18名で、通関チーム5名は全員女性。モットーは「最後まで粘り強く、丁寧」。秋田市出身



鈴木さん
プロフィール

〈仕事の1日〉
6:00 起床
8:00 出社・メールチェック
8:30 輸出入申告業務・申告書類の作成・貨物検査立会いなど
17:00 退社
18:00 ランニング
20:30 帰宅・夕食等
24:00 就寝



松山さん
プロフィール

〈仕事の1日〉
6:00 起床
6:10 洗濯・掃除・朝食
9:00 出社・メールチェック
タスク整理・打ち合わせ
12:00 昼食
13:00 ショップ運営状況チェック
打ち合わせ、経理処理
人事業務など
17:00 退社
19:00 夕食
21:00 翌日以降の仕事の
チェック、読書等
23:00 就寝

商社勤めの経験を生かし秋田市内で独立。「パーソナルショッパー」として、顧客の意向や目的、予算に応じて海外から買い付けを行っている。ECサイト運営会社の役員も務める。モットーは「行動あるのみ」。岩手県北上市出身